

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2023年 2月 28日

事業所名：東予こどもデイ青空壬生川

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			十分な広さはありませんが死角になる場所もあるので気を付けて支援していきます。	100%					
	2 職員の適切な配置		○		人員確保を早急にしていく努力をして参ります。	70%			30%		個別対応が十分できる職員配置を行っていくよう努めて参ります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			視覚支援等必要に応じて準備しています。	80%			20%		全フロアバリアフリーになっていません。環境整備し、視覚での支援をわかりやすくしています。今後モニタリングの際に保護者様にご説明を行って参ります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			静安室など一人になりたいときのスペースも準備しています。	100%					今後も継続して参ります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			毎日のミーティング、振り返り等で実施しています。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			業務改善のため自主監査を実施しています。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			1か月に1回の社内研修が行われている。テーマが固定しないよう再度検討も必要と考えています。また各々自主的に受講もしています。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			年2回のアセスメントを実施し、課題の見直しをし、計画に準じた統一した支援を行うよう周知しています。	100%					今後も保護者様のニーズや課題も見直しを話し合い、利用者主体の支援計画を作成して参ります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載		○		11月に責任者変更になり実態がつかめていなかったのが実情、次回の作成時には実態を把握したうえでの計画と支援内容の見直しを行います。	100%					具体的な支援内容を設定し、その都度見直し、目標課題を達成できるように支援をして参ります。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			11月に責任者変更になり実態がつかめていなかったのが実情、次回の作成時には実態を把握したうえでの計画を作成していきます。						集団での活動、個別での作業訓練など将来の生活を見据えた支援を行なえるよう計画を作成して参ります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○			担当者会議に参加し、統一した支援を関係機関でできるよう努力しています。						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			相談支援専門員とも定期的に面談し情報共有しています。						
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		○		連絡協議会などでの研修報告での勉強会は実施しているがまだ不十分などころはあるので、今後努力してまいります。						
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		○		児童クラブ、幼稚園の交流等は今後していきたい。地域の公園で地域の子供たちとのふれあいの時間は大切にしています。						
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		○		今春、自治会にも参加させていただき計画をしている、お互いが助け合える地域社会を作りたいと考えています。						
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			今後も丁寧な説明を行ってまいります。	90%			10%		活動に応じて負担金が発生する場合にも丁寧な説明を行って参ります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○			支援の内容、不安な点とうがないよう保護者の方に確認を今後も行ってまいります。	90%			10%		今後も案作成をし、保護者様に確認していただき、訂正箇所等ないかお聞きしながら、丁寧な説明を行って参ります。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○			電話での対応、クレーム対応などミーティング等で話し合っております。	40%			60%		保護者様の困りごと等に合致するような研修や施設見学などの関係機関との連絡を担うようにし、いろんな相談ができる体制を作って参ります。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	○			送迎時、またはお電話などで今不安に思っている点などについてお話する機会を設けています。	100%					今後も保護者様との連携を密にとり、共通理解を深められるよう努めて参ります。
	5	○			送迎時、またはお電話などで今不安に思っている点などについてお話する機会を設けています。	100%					今後も日々の保護者様との連携を密にとり、いろいろなお話を傾聴して参ります。
	6		○		コロナ禍で実施できていなかったので時期を見て保護者様との交流、意見交換ができる場を設けていきたいと思っています。	10%	30%	10%	50%		コロナ禍で実施できていなかったので時期を見て保護者様との交流、意見交換ができる場を設けていきたいと思っています。
	7	○			振り返り、ミーティングでクレームなどの周知を行っていくと同時に迅速に責任者が対応しています。	40%			60%		今後も責任者を中心に迅速かつ適切な対応をして参ります。また、クレームがあった場合はスタッフ間での周知はもちろん、全利用者様にもクレーム内容、改善報告が報告できるような体制をつくって参ります。
	8	○			利用者様には視覚での支援をする環境整備、保護者様には連絡ノート等で子供たちの様子を伝えていきます。	90%			10%		利用者様には視覚での支援をする環境整備、保護者様には連絡ノート等で子供たちの様子を伝えていきます。
	9	○			毎月の活動予定表をお渡しするようにしている	80%			20%		活動予定の配布、個人情報保護法を厳守したSNS、ラインでのやり取りで活動の様子を報告しております。今後も個人情報に気を付けながら、子供たちの活動の様子を伝えて参ります。
	10	○			事務所で厳重に保管しスタッフ全員で周知を行い、慎重に取り扱いを行っております。	100%					事務所で厳重に保管しスタッフ全員で周知を行い、慎重に取り扱いを行っております。
非常時等の対応	1	○			各マニュアルを策定し、適切に対応出来るよう職員、保護者様に周知しております。	40%			60%		各マニュアルを策定し、適切に対応出来るよう職員、保護者様に周知しておりますが周知の方法を改善して参ります。
	2	○			年に3回の避難訓練を実施しております。その際に反省点を話し合い、防災に対する意識の再確認も行っております。	60%	30%		10%		年に3回の避難訓練を実施しております。その際に反省点を話し合い、防災に対する意識の再確認も行っております。保護者様への周知の方法を改善して参ります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点		はい	どちらともいえない		いいえ	わからない	保護者の方のご意見
非常時等の対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			外部の研修に加えて、虐待防止委員会前には事業所内で話し合いを行い、意見を出し合っております。							
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○			今のところ対象となる児童はいませんが今後対象となる利用者様には法令に基づいた手続きと丁寧な説明を行って参ります。							
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			今のところ対象となる児童はいませんが今後対象となる利用者様には指示書に基づいた適切な対応をとって参ります。							
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			振り返り等で話した内容でヒヤリハット事例を取りあげ、ミーティングで周知し改善策の周知を行っています。							